

全天候型小型電気自動車（一人乗り）「ミリュー」の開発 について

平成 10 年 12 月 18 日
有限会社タケオカ自動車工芸
北陸電力株式会社

全天候型小型電気自動車（一人乗り）「ミリュー」の開発について



有限会社タケオカ自動車工芸（社長:武岡栄一）と北陸電力株式会社（社長:山田圭藏）は、共同で小型電気自動車の開発に取り組んでおりましたが、このたび、全天候型小型電気自動車（一人乗り）が完成いたしました。概要は以下の通りです。

(1) 開発の経緯 :

全天候型小型電気自動車 (一人乗り) の開発は、高齢化を迎えた人達の運転意欲を満たすため、荒天時においても通院や友人訪問など活力ある生活ができる道具として、また、近距離通勤や買い物の足として、取り組んできたものです。

(有)タケオカ自動車工芸は、21世紀の自動車のありかたとして、クリーンで環境に優しい、省資源・省エネルギーを図れる電気自動車が有効との観点から、平成9年4月より北陸電力(株)と共同で開発した「EV-1 ルーキー」を発売してまいりました。同時に、平成9年4月より北陸電力(株)と共同でガソリンエンジン搭載の「アビーキャロット」の電動化に向けての研究開発を行ってまいりました。

この度、各種の改良と低廉化に努め、開発が完了しましたので、発表することとしました。

(2) 車 名 : ミリュー

(3) 特 徴 :

1. 低価格・低維持費

車両本体価格はガソリンベース車並みの低価格です。

第一種原動機付き自転車のため車検および車庫証明不要で維持費が低廉です。

燃料費に相当する電気料金は、夜間電力の活用で0.5円/kmと低廉です。

2. クリーン

排気ガスがないので環境にやさしい。

3. 利便性

自宅のコンセント(100V)で気軽に充電ができる。

4. 低騒音・低振動

モーター駆動のため騒音・振動が小さい。

(従来車は2サイクルエンジンのため音・振動が大きい)

5. 安全性

3点式シートベルト・4輪油圧ブレーキの採用で安全性が高い。

シートベルトを着用しないと発進ができない。

6. 乗り心地

スライド式リクライニングシートの採用で乗り心地がよい。

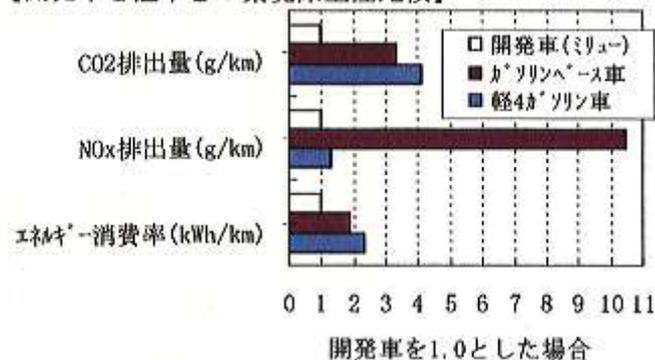
7. 高安定性

座席の下に全重量の1/3を占めるバッテリーを搭載しているため、より重心が低く安定性が高い。

8. 運転免許

第一種普通自動車免許または、ミニカー限定免許で乗れます。

【開発車と他車との環境保全性比較】



(4) 製造・販売:

製造元、販売元 (有) タケオカ自動車工芸

販売網 全国 500 軒の (有) タケオカ自動車工芸の協力販売店

(5) 発売価格:

車体(車載式充電器含む) 68.6万円

(6) 発売開始 :

平成 11 年 2 月 14 日 予定

(7) 主要諸元表 :

- 主要寸法
 - 全 長 2,150 mm
 - 全 幅 1,140 mm
 - 全 高 1,350 mm
 - トレッド (前・後輪) 980・940 mm
 - ホイールベース 1,460 mm
- 重量
 - 車輻重量 240 kg
 - 乗車定員 1 名
 - 車輻総重量 295 kg
- 性能
 - 最高速度 60 km/h
 - 登坂能力 \tan 0.27 (15 度)
 - 最小回転半径 2.5 m
 - 一充電走行距離 平均速度 50km/h 走行 50km
- 電動機 (定格出力、電圧)
 - 600 W、48 V
- 制御方式
 - パルス幅変調制御方式
- タイヤ
 - 3.50 - 8
- 電池
 - 種類・型式 シール形鉛蓄電池 (補水不要)
 - 個数×重量 4 個×21kg (84kg)
 - 容量、電圧 60 Ah/3HR、12V
- 充電装置
 - 設置形式 車載式
 - 充電制御方式 準定電圧自動充電
 - 交流入力電源 50/60Hz 単相 100V 12A

充電時間 最大 10～12 時間

(但し、走行距離が 40km 程度の場合は約 8 時間)

【問い合わせ先】

有限会社タケオカ自動車工芸

富山市安養寺 504-1

tel.0764-29-2381

北陸電力株式会社 地域総合研究所

富山市久方町 2-54

tel.0764-41-4151 ,e-mail:chisoken@rikuden.co.jp

以上